

授業科目名	共生課題研究	単位数	2単位
担当教員名	基幹教員	担当形態	複数
実務内容 (実務家教員の場合)			
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力) DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる(継続力)</p>			
<p>授業のテーマ及び到達目標</p> <p>(1) 日常生活や社会活動、現場での学びにおけるさまざまな問題・課題を「共生」という視点から捉え、研究を遂行できる。 (2) 研究成果をレポートとしてまとめることができる。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>日常生活や社会活動、現場での学びでの実習や演習などの学修を通じて、さまざまな問題・課題を「共生」という視点から捉え、教員の指導を受けながら、研究を深め、レポートとしてまとめます。</p>			
<p>授業計画</p> <p>※以下は一般的な流れであり、学生のニーズに応じて対応する。</p> <p>第1回:オリエンテーション(共生課題研究の目的と取り組み方) 第2回:共生課題研究の学修計画案の立案・提出 第3回:共生課題研究の指導方法の確認 第4回:共生課題研究の学修計画の修正・提出 第5回:共生課題研究の推進① 第6回:共生課題研究の推進② 第7回:共生課題研究の推進③ 第8回:共生課題研究の推進④ 第9回:共生課題研究「中間レポート」(レポート)の作成・指導 第10回:共生課題研究の推進⑤ 第11回:共生課題研究の推進⑥ 第12回:共生課題研究の推進⑦ 第13回:共生課題研究の推進⑧ 第14回:共生課題研究の振り返り 第15回:共生課題研究「研究レポート」(科目修得試験)の作成・指導 科目修得試験</p>			
スクーリングでの学修			
<p>テキスト</p> <p>個別に指示する。</p>			
<p>参考書・参考資料等</p> <p>個別に指示する。</p>			
<p>学生に対する評価</p> <p>レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)</p>			